

出前講座の講義テーマの例と目安時間等

2024年6月時点

テーマ		所要時間	概 要	内 容	
資金調達	地方債の金利の見方	1時間程度	地方債の金利の見方を解説	・債券市場から見た地方債の金利 ・金融機関から見た地方債の金利	
	実践スプレッド分析	1～1.5時間程度	市場金利をもとにスプレッドを推計する手法を解説（演習あり）	・銀行の貸出利率の決定方法 ・平均償還年限によるスプレッド推計	
	銀行等引受債の借入交渉のポイント	各テーマ 30～60分程度	金融機関との借入交渉におけるポイントや留意点を解説 ※各テーマを1時間程度にコンパクトにまとめた講義も可能です。	①借入期間と固定金利方式 ・貸出期間に関する銀行・自治体の考え方 ・固定金利方式における留意点 等	
				②金利見直し方式 ・金利見直し方式とは ・金利見直し方式の留意点 ・基準金利の採用の考え方 等	
				③基準金利の考え方 ・「ものさし」とする金利の考え方 ・TIBOR、国債金利、円金利スワップレートの解説	
④据置期間 ・据置期間の意味 ・据置期間の有無による金利水準の違い ・据置機関の有無による公債費の違い					
	⑤債権譲渡 ・債権譲渡とは ・金融機関から見た債権譲渡 ・自治体から見た債権譲渡				
	⑥入札・見積合わせ方式 ・相対交渉方式と入札方式のバランス ・入札方式の実務上の留意点				
	住民参加型市場公募債	30分程度	住民参加型市場公募債の概要や商品性、発行における各種の留意点について解説	・住民参加型市場公募債の概要 ・発行における留意点（発行条件、販売方法等） ・J F Mの発行支援制度	
資金運用	資金運用のリスクと管理	1.5～2時間程度	預金・債券等の金融商品のリスクと管理手法について説明するとともに、資金管理の取組事例や運用手法等を紹介	①資金運用のリスクと留意点 ・資金運用のリスク ・資金の保管・運用の原則 ②金融商品のリスクと管理 ・預金のリスクと管理 ・債券のリスクと管理 ③債券運用の手法	
財政関連	財政分析と地方債管理	1.5時間程度	財政分析チャート「New Octagon」や分析ツールによる財政分析の手法を紹介するとともに、財政運営と地方債管理のポイントについて解説	・地方公共団体の財政状況の変化 ・財政分析チャートNew Octagon及び分析ツールによる現状把握 ・財政分析と財政計画	
	財政収支見通しと人件費の長期推計	1時間程度	財政収支見通し、人件費の長期推計に関する調査研究結果について解説	・地方公共団体における財政収支見通しの作成に関する調査研究報告書 ・職員給等に着目した人件費の長期推計に関する調査研究報告書	
	地方公会計決算の見方	1～2時間程度	地方公会計導入の背景と決算書の見方について解説	・地方会計制度見直しとその背景 ・地方公会計決算の見方	
	公営企業改革と公営企業決算の見方	1.5～2時間程度	公営企業改革の動きと公営企業決算書について解説	・公営企業改革の動き ・公営企業の決算分析	
金融・経済	銀行と指定金融機関	金融機関の経営分析	1時間程度	銀行業務や決算の概要、再編動向について解説	・金融の仕組み ・金融機関経営の変化 ・地方銀行の決算推移
		指定金融機関との手数料問題	1.5時間程度	指定金融機関制度の背景や、自治体取引における手数料問題等を解説	・指定金融機関制度 ・指定金を巡る経済金融環境の変化 ・電子取引推進、全銀システム見直し ・金融DXの自治体支払・収納業務への影響
	日本経済と金利の動向	日本銀行と金融政策	1時間程度	日本銀行の役割、金融政策の変遷、金利動向について解説	・日本銀行の機能と組織 ・金融政策の変遷 ・金利動向
		経済の基礎知識	1～2時間程度	経済と金利の関係、GDPや経済成長、金融政策の動向等について解説	・経済と金利 ・国内総生産（GDP）と経済成長 ・物価、円相場、国際収支の動向 ・近時の日本経済の動向、経済を知る資料

その他の講義テーマでも可能な限り対応しますので、お気軽にご相談ください。